

平良港総合物流センター供用開始



宮古圏域における近年増加する取扱物流量への対応や台風等の悪天候時におけるストック機能の強化を図るため、平良港総合物流センターが整備されます。供用開始は、令和4年4月を予定しております。

第2次宮古島市総合計画 (後期計画)の策定



本市まちづくりの指針となる宮古島市総合計画の前期計画が令和4年3月で終了することから、後期計画の策定作業を進めており、4月から新しい計画による取組が開始されます。

宮古島市総合庁舎の開庁

令和3年1月4日、宮古島市総合庁舎が開庁しました。総合窓口サービスの開始により、各種証明書の交付や申請・届出等の手続きが簡素化されました。

城東中学校の開校

4月1日に、城辺地区の中学校4校（福嶺中学校、城辺中学校、砂川中学校、西城中学校）が統合し、城東中学校が開校しました。



低所得者への支援金給付

コロナ禍における市独自の低所得者支援策として、非課税世帯の生活の安定のため、支援金給付を行いました。



第5代宮古島市長に座喜味一幸氏が就任

任期満了に伴う宮古島市長選挙が1月17日投開票され、座喜味一幸氏が初当選を果たし、宮古島市の第5代市長に就任しました。



伊良部島で農業用散水が開始

伊良部島でスプリンクラーによる散水が開始されました。これからの農業経営の安定化と施設園芸などの高付加価値農業が期待されます。

大神航路新造船就航



就航から10年以上経過し老朽化が進んでいるため、新たに船舶を建造しています。新造船には、トイレの新設や座席数の増加など、利用者が快適に過ごせるものとなっており、令和4年2月末の就航を予定しています。

2022年 新年の話題



2021年 昨年の話題



新年の宮古島市は、どんな出来事があるのでしょうか？
今年の主な話題をお届け！

2021年はどんな年だったのでしょうか？
主な出来事を振り返ります！

美ら島おきなわ文化祭2022 「詩（ことば）の祭典」の実施



「美ら島おきなわ文化祭2022」（第37回国民文化祭、第22回全国障害者芸術・文化祭）が令和4年10月から11月に開催されます。同文化祭の関連イベントである「詩（ことば）の祭典」が令和4年10月29日（土）に未来創造センターで開催される予定となっています。

宮古島市城辺世代間交流複合施設供用開始

令和4年4月、児童館・支援センター・交流施設の機能を持った複合施設、「宮古島市城辺世代間交流複合施設」が供用開始されます。同施設は、多世代が集い交流できるものであり、城辺地区の新たな拠点創出が期待されます。起工式の様子▶



新型コロナウイルスワクチン接種率 70% 超

3月より接種を開始した新型コロナウイルスワクチンの2回目接種率が、11月に目標である全人口あたり70%を超えました。



沖縄県畜産共進会団体賞の受賞

11月5日、家畜の改良や飼養管理技術の向上の成果を競う第47回沖縄県畜産共進会が開催され、3人の農家が5頭出品し、21年ぶり、合併後初となる団体賞に輝きました。

第5回宮古島市議会議員選挙

任期満了に伴う宮古島市議会議員選挙が10月24日投開票され、第5期宮古島市議会議員24名が選出されました。その後、新議長に上地廣敏氏、副議長に長崎富夫氏が選出されました。



国際サシバサミット 2021 宮古島の開催

市鳥である「サシバ」の保護について、繁殖地等の関係者が集い、サシバの生息環境の保全などを共有・発信しました。

